



滝野東小学校だより

令和2年7月3日 文責 神田

PTA 会費を感染予防に活用させていただいています

6月1日に学校が再開してから早1ヶ月が過ぎました。この間、子どもの欠席状況は、毎日5名程度と比較的少ない数で推移しています。このことは、子どもたちが学校生活を順調にスタートできたことの表れでもあります。しかし、今後は、暑い日が続くことが予想されます。これまで以上に規則正しい生活（早寝・早起き・朝ご飯）が送れますようご協力をよろしくお願いします。

さて、学校では、感染症予防の観点から、子ども達の生活様式が大きく変わりました。まずは、毎朝の検温が必要になったことです。保護者の皆様のご協力があって、検温忘れが大きく減りました。引き続き、今月も健康観察カードへの検温と体調の記入をよろしくお願いします。

もう一つ学校生活の中で習慣化されたことが、手洗いと手指の消毒です。屋外から校舎内に入った後の手洗いと教室前でのアルコール消毒は、定着してきました。アルコール消毒の消費量が週を追うごとに増えているのは、手指の消毒が習慣化した証でもあります。アルコール消毒液については、PTAの特別会計の「コロナ対策費」からも活用させていただいています。また、検温する際に使用している赤外線体温計も購入させていただきました。今後もPTA会費を有効に使わせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いします。



交通安全教室を実施しました

6月30日（火）、1年生と3年生を対象に交通安全教室を実施しました。交通安全教室には、加東警察署、加東市役所防災課、交通安全協会や交通安全推進委員の方々にお世話になりました。

まず、2時間目に1年生が正しい道路の横断のしかたについて学びました。そこでは、白線の内側を歩くこと、道路を横断するときには横断歩道を利用すること、横断する際には、右、左、右と左右を確認して渡ること、横断歩道のないところを渡ったり、道を斜めに渡ったりしてはいけないこと、車の直前、直後で道路を横断してはいけないこと等を教えていただきました。

3時間目は、3年生が自転車の乗り方について学びました。そこでは、自転車に乗る前にブレーキやタイヤの空気圧などの点検をすること、自転車は自分の体に合わせてサドルの高さを調整すること、自転車を発進させる際には、左右と後方の確認をすること、横断歩道を渡る際には自転車から降りて押して渡ること（※自転車横断帯以外の横断歩道）、歩道では歩行者が優先されること等を教えていただきました。子どもに交通ルールを守ることの大切さを伝えるよい機会となりました。関係機関の皆様方、ありがとうございました。

さて、7月19日（日）に滝見橋の開通式があり、15時から使用可能となります。通学路で滝見橋を利用している子どもたちも、20日（月）の朝から新しい滝見橋を通ります。新しい橋には、両側に歩道がありますが、加東警察署の方とも相談し、**登下校時は橋の北側の歩道を利用することにしました。**これは、今回、滝見橋の新町側に信号がつくことで、南側の歩道を利用すると2段階横断となり、北野・穂積・新町の登校班と重なってしまうからです。今後、滝見橋周辺の交通量が増えることが予想されます。学校でも安全指導を徹底して参ります。ご家庭でも安全への注意喚起をお願いします。

